BASE

WORK STYLES 202X

okamura

オフィスのコミュニケーションを再定義しよう

テレワークが普及して、私たちはどこでも柔軟に働けるようになりました。
一方で、一人ひとりの様子が把握しにくくなり、
お互いのコミュニケーションが取りにくいという課題があります。
また新たな成果を生み出すためには、
同じ目的に対してチーム一丸となって取り組む必要があります。

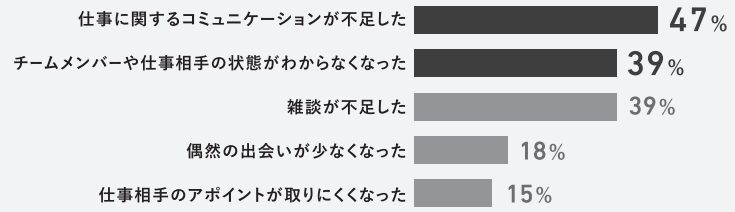
その課題解決のためにオフィスに必要なことは、
チームのメンバーの様子を感じられる場所づくり。

ひとりで快適に作業を行いながら
偶発的な交わりも期待する場をつくることが重要だと
オカムラは考えます。

TBW（Team Based Working）

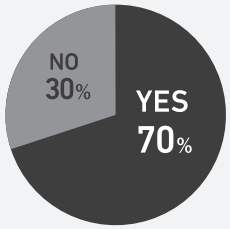
TBWとは、チームで生み出す成果を最大化するABWの一形態です。
ABWの実践において多彩なチームの交流活動が行われることで、
組織が機能し創造性が発揮されます。

ハイブリットワークで困ったことは何か



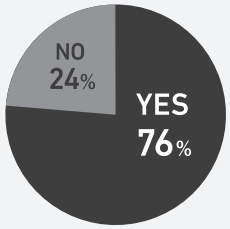
出典：ハイブリッドワークに関する意識調査（2022年オカムラ調べ）※上位5位を抜粋

オフィスにチームメンバーで集まれる場所が必要か



出典：ハイブリッドワークに関する意識調査（2022年オカムラ調べ）

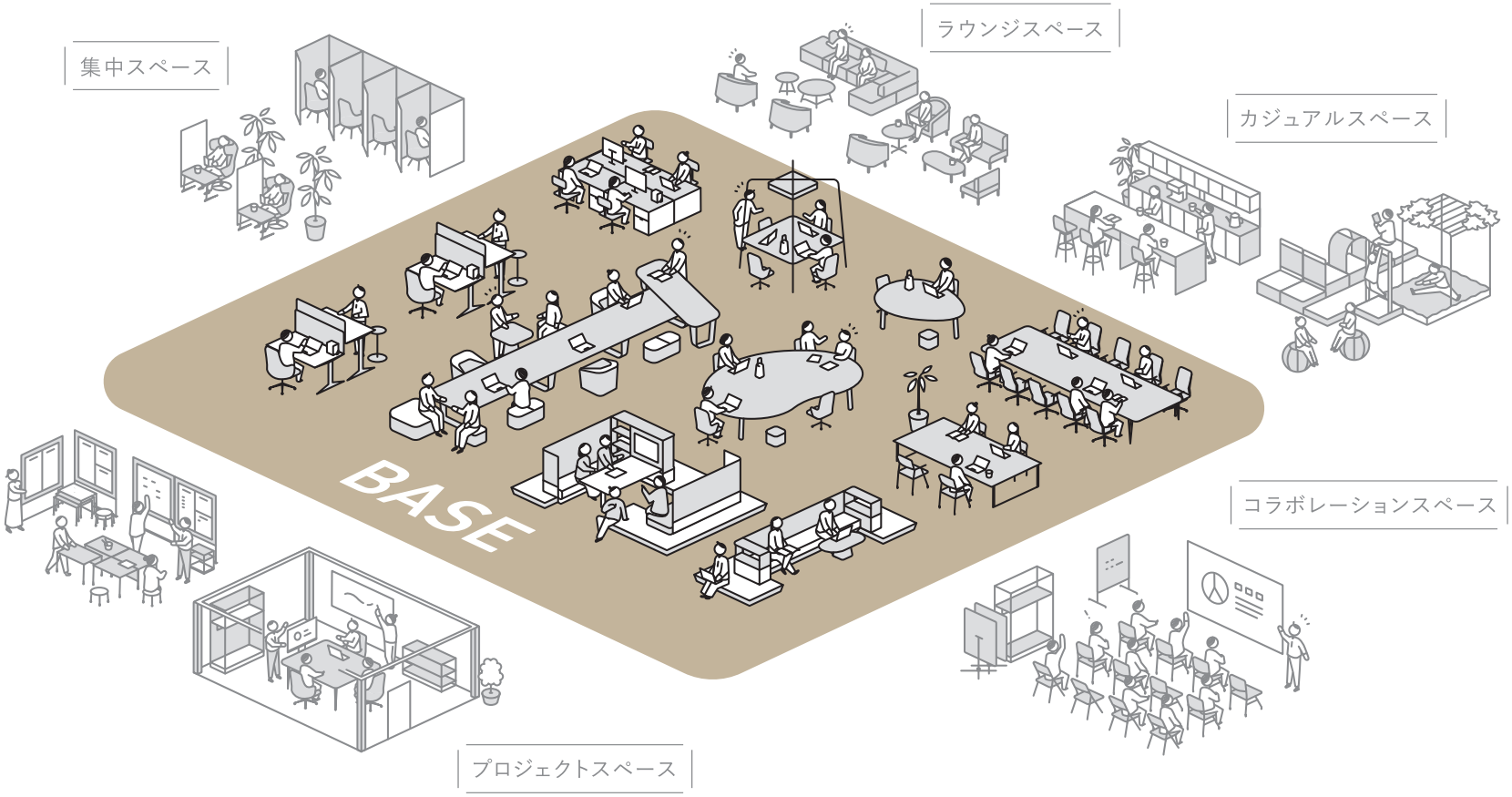
チームメンバーが集まることで
「一緒に取り組んでいるという一体感」は高まるか



出典：イノベーションと働き方に関する基礎的調査（2023年オカムラ調べ）

BASEとは

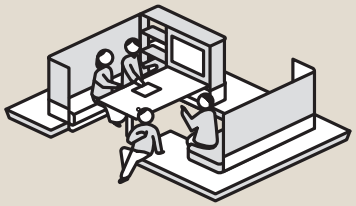
オフィスの活動の拠点となる場で、事務処理やメールのチェックなど毎日行う定例業務に最適です。
個人で業務をしつつ、必要があれば周りに声をかけて確認したり、ちょっとした相談も行えます。



BASE | 個人業務の中心地

「BASE」は個人の働く拠点となる場所ですが、目的に応じて様々な設えをつくることができます。
目指す働き方と運用に合わせて「BASE」の空間を整えましょう。

コミュニケーションを誘発する
クリエイティブファニチュア



人数の増減に対応しやすい
ベンチデスク

フレキシブルに使いやすい
テーブルデスク

健康的に働く
電動昇降デスク

個人の領域が明確
単体デスク

BASEで個人の執務を支えるアイテム

モバイルロッカー
ポストの有無や容量など、運用方法に合わせてお選びいただけます。

モバイルバッグ／ツールボックス
パソコンや書類などをスムーズに持ち運べて、すっきりと整理できます。

ワークカート／ワゴン
書類量が多い場合は、ワークカートやワゴンが便利です。

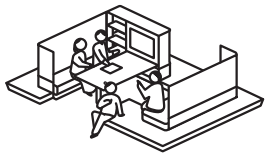
集中パネル
集中パネルがあれば席を移動せずに短時間の集中作業が可能です。

コミュニケーションを誘発する

クリエイティブファニチュア

WORK VILLA

ワークヴィラ

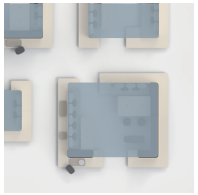


チームがやわらかにつながる。
チームの内外が自ずと結ばれる。

ほどよいこもり感がチームに一体感を作る。縁側がチームの内と外を自然につなげる。心のつながりと広がるコミュニケーション。そこに生まれる“つながり”がチームに新たな物語を作り出します。

この製品の詳細についてはWebの専用コンテンツをご覧ください。

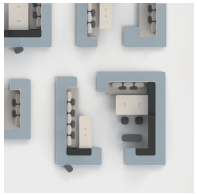
チームの結束力を高め、チーム内外との交流を生み出す



溜まり場

チームのメンバーが気軽に集まれる場

チームのパフォーマンスを最大限に引き出すメンバーの拠り所。タイムリーに情報共有したり、出入りするメンバーの様子を肌で感じることができます。



縁側

チームの内と外をつないでくれる場

周囲からもチームの様子がわかり、気軽に意見をもらったり、談笑したり。ちょっとした作業もできる縁側は、内と外をやさしくつなぎます。

小路

チームとチームをつないでくれる場

偶発的な交流を誘発する、縁側と縁側の間にできる通路。そこには、新たなアイデアが生まれる可能性が秘められています。

溜まり場×縁側

気軽に声をかけ合える

縁側から溜まり場の内側の人と気軽に会話をすることができます。チーム外の人と“近所付き合い”のようなコミュニケーションが生まれます。

縁側×小路

偶然の会話が生まれる

ちょっとした作業場や、休憩の場ともなる縁側。通りがかったワーカーとの偶発的なコミュニケーションが生まれます。

小路×縁側

チームをまたいで交流

各チーム間の通路に設けられている縁側。小路を挟んでチームの枠を越えた“井戸端会議”のような交流が生まれます。

コミュニケーションを誘発する

クリエイティブファニチュア

WORK ISLE

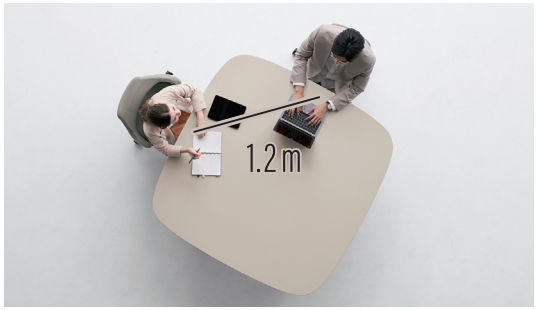
ワークアイル

つながりを、はぐくむ。

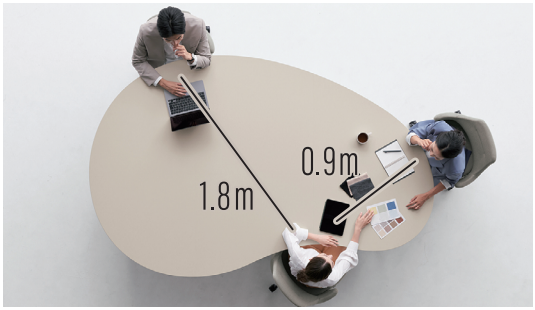
WORK ISLE（ワークアイル）は人と人の距離や位置の関係性に着目し、快適な個人作業の場と、偶発的なコミュニケーションを生む場の両立を目指しました。個人作業を行いながら日常的に、ゆるやかに、人と人のつながりをはぐくみます。

この製品の詳細についてはWebの専用コンテンツをご覧ください。

「快適な個人作業を行うための距離」と「シチュエーションに応じた距離」



エドワード・ホールが提唱したパーソナルスペースの考え方を参照し、オカムラでは「半径1.2m」を快適に個人作業を行うために必要な領域と定義しています。またこの条件を満たした座席を「ワークポイント」と呼んでいます。



相手との関係性や、作業の内容に応じて距離を変えることも有効です。親密な相手とは距離を狭め、関係性の浅い相手とは距離を広げる、といった調整を自律的に行うことで、快適性とコミュニケーションの両立が図られます。

距離感は相手との位置関係によっても変わります。正面と斜め向かいは横に比べ視界に入りやすく、距離が近く感じられる場合があります。正面と斜め向かいとの距離感を広げるため、テーブルの奥行きはなるべく広いものがおすすめです。

スタンダードタイプのテーブルは座席間の距離が一定なため、ワークポイントの確保に適しています。1400D以上のテーブルは短手の座席も1.2mの距離をとることができます。

ラウンドタイプのテーブルは座席間の距離が様々なため、座る位置によって距離を調節できます。人数が増えるほど距離が複雑になり、思いがけない出会いや会話の発生が期待できます。

テーブルを囲うように座ることで、ちょっとした素振りや発話をきっかけにしたインフォーマルコミュニケーションが生まれやすくなります。やぐら型のアッパーフレームは場の一体感をより高め、コミュニケーションの活性化を促します。

コミュニケーションを誘発する

クリエイティブファニチュア

WORK CARRIER

ワークキャリアー

シームレスなみんなの居場所。
ここでつながる。ここからひろがる。

WORK CARRIER（ワークキャリアー）は、個人の作業席となる大型のアンカーテーブルに、小型で動かしやすいサテライトユニットを組み合わせ、自由でダイナミックな空間を構築。高さ違いのレイアウトや他のABW※エリアとのシームレスな連携により、自然と人が集まり、幅広いコミュニケーションが生まれる環境を実現します。

※ ABW（Activity Based Working）
仕事の内容や目的に合わせて、最適な場所を選択できる働き方。

この製品の詳細についてはWebの専用コンテンツをご覧ください。

多様なコミュニケーションの形

気軽なコミュニケーションが仕事のスピードを加速させ、質を高めます。

01 テーブル、ハイテーブルの交差部分は、目線の向きや高さがずれるため、適度に集中でき、必要なときはすぐに話せる距離感です。

02 ベンチスツールやサテライトテーブルはどの向きからでも使うことができ、デスクエンドが簡易的なミーティングスペースになります。

03 サテライトテーブルのハイタイプを置くことで、資料やパソコンを見せながら、立った人と座った人がすぐに話し始められます。

04 ちょっとした雑談が盛り上がり、アイデアが湧き出して来たら、場所を変えて議論を深められます。

05 ソファは小休憩やリフレッシュシーンにも使用できます。執務に適した姿勢をとれるため、ワークエリアとは気分を変えながら集中できます。

06 モニタースタンドを使うことで、情報共有やアイデア共有の打ち合わせをスムーズに行えます。

人数の増減に対応しやすい

ベンチデスク

Lives Work Table

ライブス ワークテーブル

天板は下部を斜めにカットしたスラントエッジタイプです。空間にすっきりとシャープな印象を与えます。

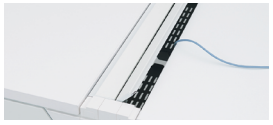
PRECEDE

プリシード

空間に軽快感を生み出すスラント脚。安定感あるフォルムが空間のグレードを高めます。

ProUnit Freeway

プロユニットフリーウェイ



天板中央部にある配線スペースは煩雑になりがちなケーブル類をすっきりと収める容量があり、簡単に配線処理を行うことができます。

フレキシブルに使いやすい

テーブルデスク

Aption Free 2

アプションフリー2

Lives Work Table

ライブス ワークテーブル

SOLISTE

ソリスト

関連製品

シンプルな形状とモジュールの統一により、人数や目的に合わせて最適なワークスペースを作ることができます。

カジュアルでありながらしっかりとした機能を備えたワークテーブル。木脚タイプも品揃えしています。

薄い天板と細いフレームがシンプルで軽やかな印象を与えます。豊富なカラー展開は空間のアクセントになります。

RECONE
リコネ

デスクトップパネルからフロアスタンドパネルまで様々な組み替えが可能なパネルで長期にわたって使用可能です。

GO-DOツールボックス
ゴド

仕切りがあり、細々とした仕事道具や、筆記用具をまとめるのに便利です。

マルチコンセントユニット

シンプルなデザインで多様なオフィスシーンに溶け込むコンセントユニット。天板にクランプ取付して手元の電源を確保します。

OC
オーシー

シンプルでどんな空間にも溶け込むポータブルバッテリー。電源の場所を気にせず働くことができます。

Lives Wagon
ライブス ワゴン

フリーアドレスやABWでの使用を考えたシンプルで大きいオープンワゴン。カバンを下にスムーズに置くことができます。

集中パネル（卓上タイプ）

軽量で折りたたみ可能なパネル。視線を遮ることで集中作業をサポートします。

健康的に働く

電動昇降デスク

Swift Nex

スイフト ネックス

電動で上下昇降し、座り時々立ち姿勢での働き方をサポート。健康状態や、仕事の集中力にもプラスの効果を生みます。

REGAS

リーガス

上下昇降に加えて、天板の角度調節も可能。天板を傾斜させることで目線が上がり、疲れにくい姿勢を支えます。

Lives Swift

ライブススイフト

柔らかな丸みを帯びたデザインと豊富なカラー展開でカジュアルな空間づくりを可能にします。

個人の領域が明確

単体デスク

SOLISTE

ソリスト

Pro Unit

プロユニット

Cruise&Atlas

クルーズ＆アトラス

関連製品

台形デスクを中央に向けるとお互いの視線が交差し、コミュニケーションのとりやすい環境づくりができます。

片袖タイプは脚と収納を両立させることにより、下肢空間が広くなります。直線的でシンプルなデザインに相まって、見た目もすっきりとします。

高い集中力を提供する低座後傾の姿勢をサポート。メイン天板は、高さ600~720㎜/角度10°の範囲で無段階調整ができます。

pierpo
ピエルポ

足元の高さと角度を自由に調節することで長時間のデスクワークをサポートします。

pirouetto
ピルエット

座位と立位の中間的な姿勢「半立位姿勢」をサポートし、体へかかる負担を軽減します。

ワゴン

業務で使う筆記用具から資料まで収納できます。鍵付きのワゴンは重要な資料の保存にも便利です。

モバイルバッグ

ノートPCや書類など仕事道具の持ち運びに便利。卓上でも使いやすいポケット付き。

LINIE
リニエ

細いフレームとシンプルなデザインであらゆるワークシーンを彩るタスクライト。

ZG1モニターアーム

アームとモニターの取付が簡単。モニター位置も自由自在に調節が可能です。

BASEの設えに合わせて選べる

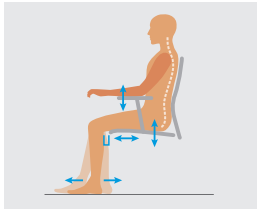
チェア

オカムラのチェアは様々な体格や姿勢に対応し、長時間座っても疲れにくい設計です。
ワークシーンに合わせて使用することで、より快適に働くことができます。

チェア選びのポイント

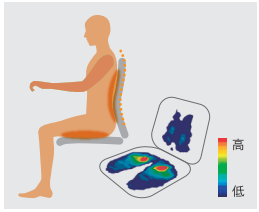
01 **体格や姿勢に合わせて背、座、肘が調節できること。**

座面高さ・奥行き調節
アジャストアーム
ランバーサポート
ヘッドレスト



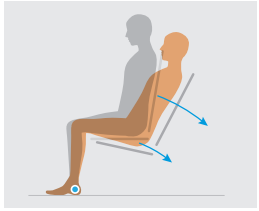
02 **身体にかかる圧力をチェアの背と座に分散させること。**

異硬度クッション
背メッシュ・座メッシュ
バックカーブアジャスト



03 **作業内容に応じた姿勢の変化に追従すること。**

アンクルチルトリクライニング
背座前傾機構



体圧を分散させ、姿勢を安定させる

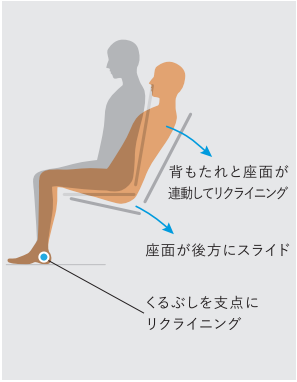
「異硬度クッション」

硬さの異なる3種のウレタンを一体成型し、身体の触れる部分に応じて硬さに変化を持たせ、座り心地と姿勢の安定性を両立させます。

身体の自然な動きに追従する

「アンクルチルトリクライニング」

くるぶし（アンクル）を中心に背もたれと座面がシンクロしてスライドするため、身体を支えるポイントがずれることなくリクライニングできます。



チェア機能比較表

Point 1 体格や姿勢に合わせて背、座、肘が調節できること。	座の奥行調節
	腰のサポート（ランバーサポート）
	腕、肘のサポート（アジャストアーム）※1
	頭部のサポート（ヘッドレスト）※2
Point 2 身体にかかる圧力をチェアの背と座に分散させること。	座：異硬度クッション
	座：メッシュ
	背：バックカーブアジャスト
	前傾サポート
Point 3 作業内容に応じた姿勢の変化に追従すること。	リクライニング方式
	リクライニング角度

フラッグシップモデル			オールラウンドモデル			ライトタスクモデル			コンパクトモデル		
Contessa II seconda	Finora	Baron	Spher	Sylphy	Potam	CYNARA	mode	Lives Work Chair	Parabel	CG-M	Lives Entry Chair
●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
●	●	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
●（4D）	●（4D）	●（2D）	●（4D）	●（3D）	●（3D）	×	●（1D）	×	×	●（2D）	×
●（可動式、固定式）	●（可動式）	●（可動式、固定式）	●（固定式）	●（固定式）	●（固定式）※3	×	×	×	×	×	×
●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●
●	●	●	×	×	×	●	×	×	×	×	×
×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×
×	×	×	×	●	×	×	×	×	×	×	×
アンクルチルト リクライニング	アンクルチルト リクライニング	アンクルチルト リクライニング	アンクルチルト リクライニング	前傾機能付き シンクロリクライニング	シンクロ リクライニング	アンクルチルト リクライニング	アンクルチルト リクライニング	アンクルチルト リクライニング	背ロッキング	背ロッキング	背ロッキング
26°	23°	23°	20°	23°（＋前傾10°）	20°	12°	15°	15°	10°	10°	10°

※1 アジャストアームの肘パッドは、1D：高さ調節のみ、2D：高さ、角度、3D：高さ、角度、前後、4D：高さ、角度、前後、左右　の調節が可能です。
※2 ヘッドレストは調節ができる可動式と、調節ができない固定式の2種類があります。　※3 ショルダーレストのみ。

人を想い、場を創る。

okamura

ホームページアドレス	http://www.okamura.co.jp/
お問い合わせ・ご相談は お客様相談室へ	フリーダイヤル 0120-81-9060 受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日を除く）

株式会社オカムラ

お問い合わせ・ご相談は、下記へ

2023年11月 発行

ワークプレイス製品部　YONB26-3N1 P.KM '23-11